

令和7年度における平塚市総合計画の取組状況の総括

1 概要

総合計画実施計画事業については、全体最適の視点から戦略・施策単位での行政評価を実施し、計画の着実な推進を図ることとしています。この度、令和7年度版実施計画に掲げる198事業が終了したため、令和7年度の取組状況をまとめました。

重点戦略・分野別施策に掲げた指標について、64.6%の指標（全127指標中82指標）において、令和7年度に到達が期待される値（以下、「期待値※1」という。）を上回りました。

※1 期待値

計画策定時の実績値から令和9年度の目標値へ向けて、均等に値が推移すると仮定した場合、令和7年度に到達が期待される値

2 重点戦略における指標の集計結果

数値目標について、実績値が期待値を上回ったものは、全16指標中10指標（62.5%）でした。

重要業績評価指標（KPI）について、実績値が期待値を上回ったものは、全36指標中25指標（69.4%）でした。

重点戦略	数値目標			重要業績評価指標（KPI）		
	指標数	令和7年度 実績値と期待値の比較※2		指標数	令和7年度 実績値と期待値の比較	
		上回る	下回る		上回る	下回る
1 子どもを育む環境づくり	4 (1) ※3	2	1	9	8	1
2 活気あふれる産業づくり	5	4	1	9	8	1
3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり	4	0	4	9	6	3
4 安心・安全で快適なまちづくり	4	4	0	9	3	6
計	17 (1)	10	6	36	25	11

※2 実績値と期待値の比較

「上回る」・・・令和7年度の期待値と比較して、実績値が上位に位置している、または期待値と実績値が同じ値の場合。

「下回る」・・・令和7年度の期待値と比較して、実績値が下位に位置している。

※3 （）内の数値は、令和7年度の実績値が算出できない指標の数であり、評価対象外としています。

評価対象外の指標・・・「育児・子育ては、夫婦と同じくらい分担していると回答した割合」

3 分野別施策における指標の集計結果

成果指標について、実績値が期待値を上回ったものは、全 75 指標中 48 指標（64.0%）でした。

分野	成果指標		
	指標数	令和 7 年度 実績値と 期待値の比較	
		上回る	下回る
1 子ども・子育て、教育	11	7	4
2 健康、福祉	11	4	7
3 共生、文化芸術、スポーツ	13	9	4
4 安心・安全、都市基盤、交通	21	12	9
5 産業、雇用、環境	19	15	4
計	75	47	28

(参考) 分野別施策における決算見込額の集計結果 (令和7年度)

分野	対象事業数	決算見込額 (千円)
1 子ども・子育て、教育	51	8,773,774
①子育てにやさしいまちづくりを推進する	(16)	(4,028,531)
②子どもの学びを充実する	(10)	(459,751)
③教育環境を充実する	(16)	(4,203,546)
④若者支援、青少年健全育成を推進する	(9)	(81,946)
2 健康、福祉	35	9,640,420
①健康づくりを推進する	(7)	(1,495,009)
②地域福祉を充実する	(11)	(835,178)
③高齢者福祉を充実する	(11)	(1,407,730)
④障がい者福祉を推進する	(6)	(5,902,503)
3 共生、文化芸術、スポーツ	28	779,757
①平和意識の普及啓発や人権尊重を推進する	(5)	(16,041)
②市民交流・多文化共生を推進する	(4)	(21,061)
③コミュニティ活動を促進する	(2)	(24,881)
④生涯学習や文化芸術活動を推進する	(13)	(704,648)
⑤誰もが楽しめるスポーツを充実する	(4)	(13,126)
4 安心・安全、都市基盤、交通	46	4,709,305
①災害に強いまちづくりを推進する	(12)	(1,223,753)
②消防・救急体制を強化する	(5)	(69,429)
③日常生活の安心・安全を高める	(4)	(111,733)
④まちづくりの拠点形成を推進する	(5)	(229,337)
⑤交通の利便性・快適性を高める	(5)	(406,982)
⑥快適な生活基盤の形成を推進する	(9)	(897,794)
⑦花とみどりにあふれる環境を充実する	(6)	(1,770,277)
5 産業、雇用、環境	38	2,943,727
①産業の活性化を促進する	(9)	(1,973,908)
②農業・漁業を振興する	(8)	(128,961)
③工業を振興する	(2)	(259,034)
④商業・観光を振興する	(6)	(126,139)
⑤雇用の確保や多様な働き方を促進する	(3)	(280,854)
⑥環境にやさしいまちづくりを推進する	(7)	(173,759)
⑦循環型社会の形成を推進する	(3)	(1,072)
計	198	26,846,983

4 DX（デジタル化）・GX（脱炭素化）の取組結果

（１）DX（デジタル化）の取組

AIを活用した障がい福祉に関するポータルサイトの開設や集団がん検診WEB予約システムの導入、姉妹都市とのオンライン交流など、市民生活の利便性の向上を図りました。また、保育所や介護事業所等におけるICTの活用や、中小企業へのDX支援など、あらゆる産業のスマート化を進めるとともに、災害時の情報共有のデジタル化や水難現場でのドローン活用、自動運転バスの実証実験など、多岐にわたる分野でデジタル技術を活用した取組を実施しました。

（２）GX（脱炭素化）の取組

新技術の研究開発や脱炭素に関する設備導入の補助など、経済活動と連携した支援を実施したほか、市民に対しては省エネ住宅であるZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の導入を促進しました。また、公共施設における照明LED化や再生可能エネルギーの利用、省エネ型設備の導入などを行うとともに、保育所や学校、福祉施設など様々な現場で環境配慮への取組や普及啓発を行うことで、環境負荷の少ない行動への変容を促し、将来の世代も心身ともに健やかに暮らせる持続可能な社会づくりを進めました。

5 結果補足

（１）重点戦略

- ・重点戦略の数値目標と重要業績評価指標（KPI）について、実績値が期待値を上回ったものは、全 52 指標中 35 指標(67.3%)でした。
- ・「重点戦略4 安心・安全で快適なまちづくり」の数値目標では全項目が「期待値を上回る」となった一方、「重点戦略3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり」の数値目標では全項目が「期待値を下回る」となりました。

（２）分野別施策

- ・分野別施策の成果指標について、実績値が期待値を上回ったものは、全 75 指標中 47 指標(62.7%)でした。
- ・分野毎にみると、「2 健康、福祉」以外の分野において、「期待値を下回る」より「期待値を上回る」が多くなっており、「5 産業、雇用、環境」では19項目中15の項目で「期待値を上回る」となりました。

6 総評・今後の対応

「平塚市総合計画～ひらつかVISION～」の行政評価において、重点戦略・分野別施策の指標は、期待値ベースでは上回っている指標が多い一方で、重点戦略「3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり」及び分野別施策「2 健康、福祉」の指標は期待値を下回っており、施策・事業の更なる推進が必要です。

人口推移としては、転入超過が継続しているほか、令和7年国勢調査の人口速報が「平塚市人口ビジョン」における将来推計人口を上回るなど、計画に基づく様々な取組が人口減少の緩和に対して一定の効果があったと考えられます。今後も市民が幸せに暮らせるまちを目指し、若い世代が将来の生活を見通すことができるよう、若い世代の希望をかなえる総合支援策を推進するとともに、高齢者が健康で元気に活躍し、いつまでも住み慣れた地域で暮らすための支援をするなど、持続可能なまちとするための様々な施策を着実に進めていきます。